

VOL. 143

2013. JULY

編集責任 飯嶋 薫

1. ファッションに連動するか、官民共同で

「クール・ジャパン推進機構」設立

ファッション業界で賛否がある「クール・ジャパン」構想ですが、政府は6月12日、日本が強みを持っているとされるアニメやファッションを軸に、海外でビジネスを進める企業に資金面でサポートする「クール・ジャパン推進機構」を設立するための法案を参議院本会議で可決しました。法律では、政府が500億円を出資し、株式の50%以上を保有する形で官民共同の機構を設立します。日本のカルチャーを題材にした商品やサービスを、海外で販売する日本企業に投資を行うものです。すでに博報堂などが手を上げ、民間企業においても100億円程度の出資を募る予定。機構を設立することで、よりビジネスに直結した戦略が進められそうです。政府は、成長戦略の柱として、日本のアニメやファッション、日本食などの国際展開を推進しており、2012年12月に発足した安倍内閣では、稲田朋美内閣府特命担当大臣が「クール・ジャパン戦略担当大臣」に任命されています。今回の支援対象として、自社コンテンツの輸出を念頭に置くアニメやインターネット企業、さらにファッション分野では、衣料品ブランドも含まれるようです。支援先企業の選定に注目が集まりますが、いわゆる“ファッションデザイナー”にどう波及するのか、注視する必要があります。果たして、東京の若手デザイナーのクリエイションは「クール・ジャパン」のカテゴリーに含まれるのか、そのあたりも注目です。クール・ジャパン構想は2010年、当時の民主党政権下で経済産業省に「クール・ジャパン室」が設置されたことに起因し、後の自民政権にも引き継がれ、安倍首相が主導する形で法案を通した経緯があります。

2. 異常気象によりファッションは季節商品で直近購買型へ

日本亜熱帯化を予感させる連日の猛暑と集中豪雨です。台湾、フィリピンが30度以下というのに、この日本の異常気象は最早、常態化の様相といえます。逆に今春は寒さが長引き、梅の開花が遅れ、梅、桜、桃が同時に開花のエリアもありました。1月、2月からの春物販売が難しい時代になりました。春と秋のタームが従来より、短くなっているのが現状です。逆に夏のタームが長く、9月は勿論、10月も夏日が残る可能性大です。バーゲンが終わり8月から秋物とはいかないのが現状です。また近年は購買行動が激変しています。今日暑くなったから買う、今日寒くなったから買う、この購買パターンです。暑いからビールと同様です。ファッションは当日型の季節商品になりました。従ってバーゲンも7月前半の猛暑到来から火を噴きましたが、通常の営業姿勢、つまりプロパーを大事にする姿勢も問われる時代になったのも事実です。この夏のバーゲンは6月23日、28日からの前半組と、7月12日のルミネ、アトレ、17日からの三越伊勢丹の後半組に分かれました。後半組は商品に対する顧客の信頼回復とプロパー販売期を伸ばす事での適切な粗利向上が目的です。結果的にはルミネ（106.2前年比）、伊勢丹も大幅増で、両社とも前年を大幅に超える売り上げでした。季節商品だからこそ季節になって買う、季節前からのバーゲンは何処か、おかしいと消費者も感じているのではないのでしょうか。それにしても夏はこれから本番でしかも長く続きます。盛夏、晩夏のMD対応が益々重要になってくる時代になりました。

3. 藤巻参議院議員囲み「ファッションで日本経済再生」

伊勢丹出身で福助の再建に実績をあげた藤巻幸夫氏の「第一回総会・大パーティー」が去る7月9日夜、都内のホテルで開かれました。ファッション産業に熱い思いを持つ藤巻氏が、参議院議員に繰り上げ当選したのが昨年12月。半年間の国会活動を報告するとともに、今後の活動を参加者に約束するパーティーには、ファッション業界関係者を中心に300人をはるかに上回る支持者、関係者が集まり、大いに盛り上がりました。

藤巻氏が政界に転じたきっかけは、体調不良の際にお世話になった女医さんの縁で、日本テレビ元会長の故・氏家齊一郎氏、みんなの党の江田憲司幹事長と知り合い、出馬を勧められたことだったそうです。当初は「母が反対している」と拒否していましたが、ある日、氏家氏から「決断せよ」と、一喝されたことで覚悟を決めたエピソードが明かされました。パーティーには、みんなの党の江田幹事長、経済産業省の間宮淑夫情報政策課長、三宅正彦T S Iホールディングス会長、大西洋三越伊勢丹社長、花崎淑夫IFI特別顧問、新井良亮ルミネ社長、馬場昭典オンワード樫山社長、重松理ユナイテッドアローズ会長も顔を出しました。

藤巻氏はかねて「日本経済の活性化には、ファッション産業の振興、クールジャパン戦略の推進が不可欠。野党の立場ではありますが、そのために全力をあげたい」と話し、現に、議員になって半年間の国会活動でも、安倍総理、麻生副総理、太田国土交通大臣に「提案型質問」を行いました。その様子は会場でもビデオで紹介されました。

ファッション産業は、日本の文化やライフスタイルの中核を担う重要な先進国型産業です。雇用、産地の中小製造業が存在するためにも、大事な産業です。しかも、平和産業です。アベノミクスの成長戦略でも重視されており、リスクマネーを供給する(株)クールジャパン推進機構も今秋には発足する方向で、すでに社長候補が取りざたされています。藤巻議員には、持ち前のエネルギーな行動力で、日本のファッション産業が世界で確かな地位を確保するために活躍してもらいたい、と念じつつ会場を後にしました。

4. 大人気の川合玉堂展 (山種美術館)

日本のふるさと、日本のところを詩情豊かに描き、日本の原風景を映し出した画家、川合玉堂の生誕140年を記念した特別展示会が広尾の山種美術館で開催されています。

失われつつある日本の原風景の作品が山種美術館所蔵の全作品が見られるとのことで出かけました。7月15日の海の日でした。着いて驚いたのは入館者の多さです。

まともに前列でゆっくりと見られない程の盛況振りです。前の来場者の隙間から見ながら、まずは一周し、暫く時間を置き、少しすいたところで、最前列で気になった作品をゆっくり鑑賞しました。生まれは岐阜で、後年は多摩で暮らした玉堂の作品には溪谷での激しい鶺鴒の描写や、多摩の田園や深い山々が多く描かれています。特徴的な風合いは雨と霧、もや、霞が多くの作品に描かれている点です。それは作品の「題」からも感じられます。

私が気に入った作品を数点、紹介してみましよう。

①湖村春静 ②冬嶺松禿 ③山雨一過 ④溪雨紅樹 等々ですが、この作品名からしても日本の原風景、郷愁を誘い、心を癒してくれます。心地よい余韻を残し、美術館を後にしましたが、大変気になった事がありました。それは入館者の多くが中高年、平均は70歳を超えている事です。

クールジャパンが叫ばれている時代だからこそ、若い世代から日本の文化を再発見することが大事なのではないのでしょうか。

8月4日まで開催。

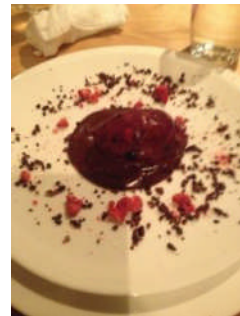
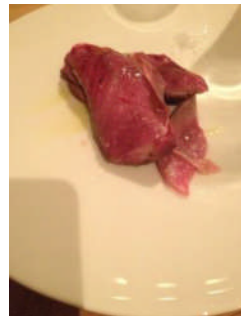
5. 今最も旬なフレンチレストラン「L' as」

昨年一番流行った表参道のフレンチレストラン「ラス」。麻布十番の人気フレンチ「カラペティバトゥバ」のシェフが独立して南青山にオープンして瞬く間に大人気になり、去年は予約1月待ち状態で、最も予約の取りにくいレストランの1つでした。今でも少なくとも2週間前の予約は必須。3日前にはきちっとコンファームの電話がかかってきます。メニューは2週間ごとに変わりますが、夜のコース1種類のみで選択の余地がありません。それにもかかわらず多くの人々が訪れる人気の秘密は、どのお皿も驚きに満ちていて、コストパフォーマンスが非常に高いという事。何といたってもアミューズ、前菜、看板料理のフォアグラ、魚、肉、デザートと2皿で¥5250には驚かされます。味はもちろんお墨付き。特に真っ白な紙袋に入ったハーゲンダッツのクリスピーサンドを模したいちじくのジャムを挟んだフォアグラは何とも言えない美味しさです。まさか白い紙袋の中にフォアグラがはいっているなんて誰も想像できません。ワインもお料理とのセットメニューがあり、それぞれのお皿に合わせてグラスで楽しめます。お料理のみならずテーブル周りのパフォーマンスも素敵です。テーブルの下の引き出しにカトラリーが入っていて、それぞれのお皿が運ばれてきた時に自分で引き出しを開け、必要なナイフやフォークを取り出して食べる仕掛けなど、全体的にワクワク感が楽しめる全く新しいタイプのレストランです。

東京都港区南青山5-16-5 MA FIVE 1F TEL:080-3310-4058(予約)

営業時間：ランチ 12:00~13:00 (土、日、祝のみ)

ディナー17:30~22:30 (日、祝は22:00)



6. 神戸の洋食や「グリルー平」

神戸の「食」といえば思い浮かぶのは美味しいパンと洋食屋。

ここ「グリルー平」は創業1952年の神戸を代表する庶民的な洋食屋の1つです。

洋食の人気メニューがずらっと並んでいて、中でもオムライスとこちらの看板メニューのマカロニイタリアンは不動の人気。もちろん洋食のお決まりメニューのカツカレーやタンシチュー等も文句のない美味しさです。テーブルの上に置かれているA1ソースやタバスコ等が昭和の匂いを感じさせてくれます。お値段は1000円前後と良心的。

構えずさらっと訪れておいしい物がいただける、そんな素敵な町の洋食屋。

神戸にお越しの際には是非お寄りになってみて下さい。

神戸市中央区琴ノ緒町5-5-26 サンハイツ三ノ宮1F TEL:078-252-2527

営業時間：11:00~21:00 定休日：火曜

